

Kyoto Overseas Cooperative Association

特定非営利活動法人

# 京都海外協力協会

# KOCA



京都海外協力協会(略称KOCA:コカ)は、京都府在住の国際協力ボランティア事業の参加経験者を中心に構成され、発展途上国などにおける国際協力を携わってきた貴重な経験を活かし、地域の国際化、異文化理解の促進、青少年育成など様々な活動をしています。

## 特定非営利活動法人 京都海外協力協会 設立趣旨

私達は、国際協力ボランティア活動の体験者集団として、様々な国際交流、国際協力活動に携わってきました。

私達が体験した国際協力ボランティア活動の意義は、発展途上国における技術協力を通じた国際貢献であることはいまでもありませんが、現地の社会に受け込んだ生活体験を通して広い視野と多様な価値観を身につけたということです。

日本は今、貧困の撲滅、地域医療の充実、災害復興、地球環境の保全などの支援、民族・宗教の違いを発端とした対立の仲裁など、直面する多くの問題に的確に対応し、国際社会においてその地位にふさわしい役割を果たしていくことが求められています。

私達が培った多様な価値観と様々な技術力を背景としたネットワークは、こうした国際社会の期待に応える活動の一翼を担う資質を持ち合わせています。この力を最大限に活用すべく組織化し、なおかつ公正な運営を図るために特定非営利活動法人・京都海外協力協会を設立することとしました。

# KOCA

〒612-8469

京都市伏見区中島河原田町31-1-3-917 竹内方

特定非営利活動法人 京都海外協力協会

TEL: 075-604-5820、FAX: 075-604-5821

E-mail: office@koca.or.jp

URL: http://www.koca.or.jp

2003年11月

## 設立の経緯

- ・1971年4月：  
国家事業である青年海外協力隊事業に参加して培った貴重な体験を活かし、地域の国際化に寄与することを目的に「青年海外協力隊京都OB会」を発足。
- ・1997年4月：  
同窓会的イメージの払拭を目指し、「京都青年海外協力協会」と改名
- ・2002年2月：  
設立30年を契機に、国際協力事業団が実施する全国際協力ボランティア事業（青年海外協力隊、日系社会青年ボランティア、シニア海外ボランティア、日系社会シニアボランティア）及び他の国際協力ボランティア事業体験者の英知を集結し、国内外への積極的な活動展開を目指してNPO法人となる。

## 組織の構成



途上国では歯ブラシもなかなか手に入りません。日本からの支援で歯ブラシを購入して、村の小学校で歯磨きの講習会を開きました。

(ボリビア)



世界各国で活動するボランティアの支援

講師を招き、地域の国際化と活性化を目指し、異文化を紹介するセミナーなどを展開しています。



地域に異文化を紹介

私達は、様々な国際協力ボランティア事業で培った貴重な体験を活かし、世界各国の人々との交流をしています。



世界各国から訪れる研修員との交流

「異文化理解」をテーマにコミュニケーションを大切にし、互いの違いを認め合える青少年の健全な育成に寄与しています。



地域で行われる国際交流の場を支援

さまざまな国際協力団体などとのネットワークを大切にし情報や技術交換をしている「京都海外協力協会」で貴方の国際協力の経験を平和な地球社会の構築に役立ててみませんか？

## 会員募集

### ■年会費

|           |            |
|-----------|------------|
| 正会員 個人    | 3,000円/1口  |
| 正会員 団体    | 30,000円/1口 |
| 賛助会員 個人   | 3,000円/1口  |
| 賛助会員 任意団体 | 5,000円/1口  |
| 賛助会員 法人   | 10,000円/1口 |

※会の活動を支援下さる賛助会員も募集しています。  
※詳しくは、当会までお問い合わせ下さい。